

各 位

平成23年12月13日

会社名 株式会社ピーエスシー

代表者名 代表取締役社長 相原 輝夫

(コード番号：3649)

問合せ先 取締役管理部長 藤田 篤

(TEL. 089-947-3388)

新製品のリリースに関するお知らせ

当社は、平成23年12月15日より新製品「Power PDI+ MoveBy」の販売開始を決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 新製品名

Power PDI+ MoveBy

※当社製品であるPower PDI+は、他院から持込まれるCDやDVD、USBといった検査結果が保存された電子媒体（PDI）を、画像ファイリングや検査レポート、オーダーリング等の院内既存システムと連携して取込みを行うインポートシステムであります。Power PDI+ MoveByは、Power PDI+ シリーズに新機能を追加した高性能版であります。

2. 新製品の開発背景及び機能内容・特徴

近年、診療所から総合病院へ患者を紹介する際、CTやMRI等による放射線検査の結果を、CDで情報提供することが多くなりました。本来このCDにはPDIという標準規格があり、大部分のCDはその規格に対応しておりますが、実際の医療機関では検査機器の設定により、重要な情報である画像情報が読取れない等の問題が頻発しております。また、大規模病院はもとより中規模病院においても、日々多くのCDが持込まれるため、診察室で全てのデータを遅延なくスムーズに参照するには専門スキルを持った担当者の作業が必要不可欠でした。

Power PDI+ MoveByは、医療機関において多忙を極める早朝の受付業務時間に、持込まれたCDの管理業務を、専門スキルの無い事務職員でもスムーズかつ安全に行えることを目的とし、東大病院様のご指導の下、当社で研究開発を行った製品であります。

新バージョンMoveByでは、Power PDI+ で実現した高いDICOM規格画像の読取り機能に加え、CDレーベルイメージ、診療情報提供書スキャンイメージ及び非DICOM検査データを、高速で一時的にサーバ上に蓄積する機能を追加しました。院内ネットワークを介して、ドクターが診察室のPCからデータを参照できることに加え、電子カルテへの保存指示もできるシームレスな業務フローを実現し、様々なセクションでの業務ストレスの軽減が可能になりました。

さらに、当社の院内ドキュメント作成管理システムDocu Makerと連携する事で返書や診療情報提供書の作成も可能となる「病診連携・病病連携のデータ管理ソリューション」であります。

以 上